

験した範囲で最も考慮の余地があると思われるのが、収穫時期の問題である。たとえ黄熟期収穫が望ましいことが分かっている、ハーベスタの共同利用がネックとなって、信じられないような早刈りが行なわれている事例などをよく耳にする。これは既述したように、関係酪農家の認識と協議による品種配合の適正化によって対処するより方法はない。しかし、メイズ・チョップのような安価、簡便な収穫機械が個々の酪農家に普及していけば、この問題はおのずから解決されるはずである。要は、せっかく高エネルギーの自給飼料として栽培、生育させたデントコーンを、できるだけ無駄なく家畜の腹まで送りたいものである。

ご存知ですか？

ケンタッキーブルーグラスの 新品種ナゲット紹介

- ◎アラスカの古い金鉱のあと地から材料が集められました。
- ◎『抜群の耐寒力』があり、寒冷地での春秋の低温にもすばらしい葉色を保ち続けます。
- ◎単為生殖の品種で揃いよく、1~3cmの低刈りができます。
- ◎耐病性にすぐれ、葉は小型で美しい濃緑です。
- ◎家庭のローンにはもちろん、高級なゴルフ場、競技場に適しています。
- ◎播種量は1平方メートル当たり20gが理想的です。なお、施肥量は、100gで充分です。

もっともっと 自家用野菜を 上手に作りましょう

家庭菜園のメリット

札幌をはじめ道内でも中枢都市は過密化が進み、わずかな庭を持ちたいという夢さえ、よいでなくなってまいりました。花木、草花を上手に育てるため、その成長ぶりをながめ、手入れによって日日の仕事のつかれをいやそうとして、また、庭の片すみにいろいろな野菜を作って、たのしみと、物価高を補なおうとする真剣なまなざしは、過熱化しているといわれる都市部での園芸講習会の一駒といえましょう。

喧噪と公害にいためつけられている日本人にとっては、自然とのふれあいが一番の良薬と考えられます。したがって街の中、農村を問わず、手入れされた庭先の芝生、草花、食欲をそそるように見事に育った野菜は単に持主個人のものだけでなく、道行く人々の目の保養に役立つものでなければなりません。庭の持主は公けのためにも精出して手入れをしなければならない義務があるといえましょう。

ところが、ちかごろの農村、とくに酪農地帯では飼養規模の大型化が進み、飼料作物以外の作物は一切手をつけないという農家が増え、日常、台所で使う野菜まで町に買いに走っているということです。たしかに規模が大きくなるにつれ、省力化のための機械化が進み、それがさらに進むと、人が機械を使うというより、機械に使われるという形にかわって、庭や、野菜畑の手入れなどとても手がまわらないといって億劫がる向がふえているということらしい。

家敷まわりの庭や菜園は、単調で強度な仕事によってもたらされるストレスの解消に役立ち、家族の対話の場ともなり、子供の情操教育、ひいて

は後継者問題にもつながる大切な役割をになう場所になりうると思います。

自家用菜園栽培のコツ

野菜は種類が多く、タネ蒔きにしても発芽の条件、育苗方法もそれぞれによってことなり、管理もいろいろ面倒なことが多いということから敬遠されがちですが、ポイントだけわかまえると、それほどむずかしい問題はありません。

イ 野菜畑は陽当りが良く、排水の良い場所をえらぶ

野菜畑は一般に住宅の近くに設けられます。野菜は一日中陽の当たるところを好むものが多く、日当たりの悪い場合は多少住宅からはなれても仕方ありません。さらに野菜は短期間にスナオに育てることがコツになりますから、排水の良い肥えた場所をえらばなければなりません。

ロ 肥培の基本は堆厩肥の増施が第一です

野菜は短期間に収穫してしまうものが多く、基肥、追肥などに頭をつかうより、年に1~2度、堆厩肥を大量に施し、潜在地力をたかめ、土性を改良して行くことです。10a当り7,000~10,000kg位いの堆肥をつづけて入れますと、数年でミミズの多い、どんな野菜でも立派に育つ肥えた畑に生まれかわります。そして野菜畑は、一戸あたり何反分も必要ありません。せいぜい10aもあれば馬鈴薯を含め間にあいましょう。

ハ 野菜畑にはコマメに足を運ぶことです

家庭菜園では1株、1株が市販されているような立派なものでなくてよく、菜類なら間引きしながら利用し始め、収穫期間を長くできれば良いわけです。しかし間引きがおくれば後の利用価値を失ったのでは何もならない。そこで野菜畑にコマメに足を運ぶことにより、しぜんと楽しさもふえましようし、管理、除草にしても、病害虫の発生にも早く手をうつことができます。

どのような野菜を作ったら良いか

種類が多いため何をえらんだら良いか迷う場合が多いと思います。そこでその基準として、

イ 気象条件を第一に

気象条件を第一に作り易いものをえらぶことに

なりますが、多少危険性あっても1~2の果菜類などをとり入れるとその期待感とたのしみはまた格別です。

ロ 하우스などの設備の利用

ビートの育苗ハウスなどがあれば有効に利用してメロン、スイカなどを作るのも良いでしょう。経験、見聞があれば、トンネルの利用によっても栽培できます。

ハ 病害虫の少ないもの

アブラナ科の野菜は種類も多く、重要な野菜にかぞえられるものも多い。しかし根瘤病などのように、これらに共通するおそろしい病気があり、一度畑が汚染すると防除が困難になります。そこで必要な野菜だが、成可く種類をしぼり、野菜畑内でも輪作を行うようにします。

ニ 栄養価の高いもの

単に好みだけでなく、ニンジン、ニラ、シュンギクなど栄養的にすぐれている野菜をとり入れること。

ホ 生食野菜を多くとり入れる

レタス、パセリー、セルリーなど生食利用のできる西洋野菜を作るようにします。

種類、品種のえらび方と栽培の要点

イ 葉菜類

生育期間短く、作りやすい種類が多い。野菜畑ではこれらのものをいかに上手に作り、きれめなく利用するかということにかかっていると思います。アブラナ科のハクサイ、タイナは秋作に重点をおき、ハウレンソウ、レタス、パセリー、シュンギク、シソ、ネギ類を組合せます。

菜類は早春一度にまくと、トウ立ち早い利用期間がせばまりますから、抽苔の早晚品種の組合せ、播種期をずらします。カンランは早生を減らし、秋どりをふやすとよい。春先の野菜不足を補うためニラ、アサツキ、ミツバもと入れ、ネギも越年ネギも組合せます。

葉菜類はネギ、パセリーなどを除くと一般に酸性に弱いので、生育中に石灰を多く要求するものが多く、アブラナ科のように病害虫の防除とも関連して石灰施与の効果が高いたい。石灰の施与の方法は土壌のpHを測定して矯正に必要な量を施すと

自家用野菜の品種と播種期一覧（道央標準）

類別	種類	品 種 名	播 種 期 (月)	畦幅×株間 (cm)	備 考	
葉 菜	かんらん	(早生) アラスカ, コペン (中生) S. E. サクセクション (中晩) 札幌大球, パンダゴー	3~4 苗床 〃 〃 5 上~下苗, 直	60×40×45 60×60 75×60	} 早生, 中生少なめに作る。 根瘤病に注意	
	ほうれんそう	(春) ニュサツポロ, 札幌大葉 (夏どり) ニューキング, バイキング (秋) ニュースター, ミンスターランド	4~5 4~6 8	40~60 条 〃 〃		各作毎, 石灰散布
	はくさい	(春) 新山東菜(しんさんとうな), 朝鮮白菜 (秋) 六〇日, スプリンター, 春秋, 仲秋, 晩秋	4 7 中~下	40~60 条 60~70×60		ペーパーポット 育苗 10~12 日で定植
類	ねぎ	(一年) 札幌, 加賀 (二年) 美園一本太, 石倉	4~5 苗直 3~4 苗	70~80 条 〃	翌春定植も可 7 月上中定植	
	菜 類	しゅんぎく, 体菜, ビタミン菜 二貫目体菜, 大葉高菜	4~5 直 7 下~8 上苗	40~60 条 60×30	8 下~9 上移植	
西 洋 野 菜	レ タ ス	(サラダナ) ウエアヘッド, ルビー (玉ちしや) グレートレク 366	5 上~7 上 5 上~6 下	50~60 条 〃	} 早めに 30 cm 間引 冬根株鉢植 5~6 月直播可 翌春定植 6~7 中定植	
	パ セ リ ー	パラマウント	4 下~5 上	45~50 条		
	芽 花 や さ い	ドシコー	3~6 苗, 直	60×45~60		
	ア ス バ ラ ガ ス	メリーワシントン	5 苗	120×30		
	セ ル リ ー	コーネル, ユタ	4~5 苗	45×30		
根 菜 類	だ い こ ん	(春) 時無, 赤丸二十日 (秋) 美の早生, 宮重系	4~5 8 上	50 条 60×30	} 早播はトウ立ちの原因となる 間引葉から利用	
	か ぶ	(春) 寄居, 金町 (秋) 早生紫, 大野紅	4~5 7 下~8 上	50 条 50~60 条		
	に ん じ ん	紅芯五寸, 大型五寸, 紅芯七寸	5	45~50 条		
	ご ぼ う	札幌, 滝ノ川	5	60 条		
果 菜 類	き ゆ う り	加賀節成, 長日落合 2 号 四葉, 早生三尺, 立秋	4~5 苗	75×45	} ハウストンネル内の マルチ栽培 定植期急がず 5~6 上	
	ト マ ト	福寿 2 号, 日の出, いしかり	3~4 苗	〃		
	な す	群真五号, 金井新交つばくろ	〃	〃		
	ピ ー マ ン	美鈴, 緑王(りょくおう)	〃	〃	} 同上, 摘心必要 紙テント被覆直播可 数回にわけて播く	
	す い か	新三笠, 縞王(しまおう), 黄こだま	4~5 苗	150×50		
	メ ロ ン	プリンス, 夕張, 甘露	〃 〃	〃		
	か ぼ ち ゃ	えびす, 東京芳香	4~5 苗, 直	3.5~4×60		
	え だ ま め	奥原, 白鳥	5~6 直	60×25		
	さ い と う	(手なし) 本金時, 江戸川, トップクロップ (手あり) 尺五寸, 大丸鶉(おおまるはと)	〃 〃 〃 〃	〃 75×30		
	え ん ど う	三十日, 四十日, 鈴成	4~5 直	60 条		他に魁けて播く
ス イ ー ト コ ー ン	アーリーキング, ビューター, クロスパン タム, スノークイン	5~6 直	60~75×30	マルチの効果大		

※道東東北の播種期は 10 日おくれ。果菜は購入苗とする。

良いわけだが、生育初期の根群の吸収しやすい表層に1m²当り100g位施与攪拌するとpHに関係なく効果があります。

ロ 根菜類

ダイコン、ニンジンなどで代表され、春先の時無大根にはそう問題ないが、みの早生は7月に入ってから、秋ダイコンは8月10日前後にまいて、肥培につとめないと、往々にして早蒔が不時抽苔をおこし問題になります。赤丸二十日大根、小カブ類は親しみ深い野菜で、いつの時期にも播け、葉、根を一緒に利用するところに意義があります。ニンジンは発芽さえ成功すればさほどむずかしい問題はありませぬ。品種として大型五寸、紅芯七寸が根われ少なく、病気にも強いようです。

ハ 果菜類

果菜類は気象的な制約をうけますが、根釧地方でもハウスを利用すればキュウリ、トマトの栽培も可能でしょう。果菜は苗仕立、多施、管理とくに病害防除など綿密に行わなければなりません、要は稚苗時(低温期)の生育促進にあるといえましょう。ハウスの中でもトンネル、マルチを併用するなど保温につとめるとともに、日中は光線が充分あたるようにします。

果菜類は枝や蔓を伸ばしながら開花結実して行くので、生育初期のむやみな肥料のききすぎは徒長につながり、結実を妨げます。堆肥が充分入っているとリンサンだけ多めに与えると他の要素は根つきゴエ程度におさえます。どうしてもハウス内は密植になりがちなので広めに植えることと、薬剤を少なくとも月に2~3回、生育初期から、定期的に散布して、病害虫の防除につとめます。

トマトは早期に腋芽をつみとり1本仕立として手柴に誘引するが、ナス、ピーマンは放任でよいでしょう。キュウリでは加賀、長日落合などの節成性の高い品種と、四葉、早生三尺などで仕立法がことなり、節成種は5~6節までの小蔓、なり花を早期につみとると主枝の伸長が良くなり、誘引も楽になります。四葉などでは、主枝の着果少なく、小蔓の第1節に必ず着果しますので、丹念に2節で摘芯し、そのあとは放任とします。

トマトに対してトマト・トーンの着果、肥大促進の効果は高い。ハウス内では奇型果が出やすい

から、夕方気温の下ったころ、うすい濃度のものを使用します。

マルチ栽培の要領

マルチ栽培というのは畦間に稲ワラ、刈草、ポリフィルムを敷きつめる方法で、とくにフィルムマルチは保温効果たかく、果菜類栽培の常識となっております。

イ マルチの効果

曇天でも裸地とくらべ地温が1~2度Cちがいます。発芽、苗の活着をよくし、湿度も保たれるので、根の活動も旺んとなり、養水分の吸収がスムーズに行われるため、施肥は少なくてすみ、また病害虫、雑草を抑える効果もあります。

ロ マルチの実際

マルチは播種前、播種後と定植前(少なくとも定植の3~4日前)に行う方法があります。

スイートコーン直播の場合 フィルムの幅に合わせて作条、播種(90cm幅のフィルムなら、50~60cm2畦、株間30cm)除草剤アトラジン散布してマルチを行い、発芽後穴をあけます。

定植前のマルチ。定植の2~3週間前に畦立施肥し、除草剤トレファノサイドを散布してマルチを行い、所定の間隔に植穴をあけて定植します。

マルチの要点はベットのハマボコ状にし、畦の中央に水のたまらないようにすること、できるだけフィルムを引張りタルミを少なくすると除草効果もたかまります。フィルムは厚さなどを問いませんがポリフィルムの一番薄手のもので充分です。

